

平成 17年 3月期 第3 四半期財務・業績の概況(連結) 平成 17年 1月 31日

上場会社名 **荒川化学工業株式会社** (コード番号: 4968 東証・大証第一部)

(URL <http://www.arakawachem.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 末村 長弘 TEL: (06) 6209 - 8500
 責任者役職・氏名 取締役経理部長 山中 勝之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 引当金の計上基準等につきましては、一部簡便的な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結子会社2社増加(南通荒川化学工業有限公司及び広西荒川化学工業有限公司を新たに設立)

2. 平成 17年 3月期第3 四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第3四半期	38,774	14.9	2,624	22.1	2,783	19.2	1,546	17.9
16年 3月期第3四半期	33,747	2.5	2,148	6.7	2,335	10.0	1,311	40.6
(参考) 16年 3月期	45,981		2,738		2,908		1,560	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期第3四半期	97.98	-
16年 3月期第3四半期	83.08	-
(参考) 16年 3月期	97.02	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

1. 当第3 四半期の業績全般の概況

当第3 四半期の国内経済は、輸出、生産に弱含みの動きがみられ、景気回復が緩やかになってはいるものの、企業収益の改善や設備投資の増加により、堅調な回復となりました。また、米国経済の拡大、中国およびアジア主要国の景気拡大、ユーロ圏の緩やかな景気回復もあって、世界的に着実な景気回復がみられました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては主力製品のシェア拡大、新規用途開発による高付加価値化、生産プロセスの合理化などによる製品コストの削減に努めてまいりました。また、水系樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジンなどの環境に配慮した製品の拡販、精密部品洗浄剤や電子材料用樹脂などの電子材料関連分野での販売を強化し、さらに新規に開発した有機・無機ハイブリッド樹脂、クリームはんだ、生分解性プラスチック用可塑剤の需要開拓を推進してまいりました。海外におきましては、製品の拡販、中国における市場開拓を展開してまいりました。

なお、平成15年10月に新たにグループに加えた日本ペルノックス株式会社により電子材料関連分野の事業が拡大いたしました。また、子会社の高圧化学工業株式会社では、電子材料用素材を中心としたファインケミカル製品の製造に好適なクリーン環境対応の生産設備の建設を平成16年5月に完了し、順調に稼動しております。海外では、為替変動による影響も見られましたが、平成16年3月末から連結子会社とした梧州荒川化学工業有限公司の寄与もあり概ね順調に推移しました。なお、アジア地域、特に成長著しい中国市場において積極的な市場開拓を進めており、新たな生産拠点として平成16年4月設立の南通荒川化学工業有限公司は平成17年秋頃に、平成16年6月設立の広西荒川化学工業有限公司は平成17年中頃に生産開始を目指して工場建設を進めております。

その結果、当第3 四半期の売上高は387億74百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益は26億24百万円(同22.1%増)、経常利益は27億83百万円(同19.2%増)、四半期(当期)純利益は15億46百万円(同17.9%増)となりました。

中期5 年経営計画(計画期間:平成15年4月~平成20年3月)については、各施策を前倒しで取り組んだ結果、当初予定の計画目標値(売上高500億円、経常利益35億円、当期純利益19億円)が中期5 年経営計画の最終年度を待たずして達成の見込みとなったため、平成16年5月にあらたに上方修正した目標(売上高570億円、経常利益40億円、当期純利益22億円)を設定し、その達成に取り組んでまいります。

2. 事業の種類別セグメントの状況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< 製紙用薬品事業 >

国内製紙業界は、国内需要に回復の傾向が見られ、全般として生産は堅調に推移しました。このような状況のもと、当事業におきましては、情報紙用薬品の減少がありました。塗工紙用薬品、紙力増強剤、粘着ラベルなどの剥離紙に使用されるシリコン樹脂の販売が伸長しました。海外の子会社におきましては、梧州荒川化学工業の寄与もあり売上が増加しました。

その結果、売上高は147億27百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益は8億27百万円（同2.2%増）となりました。

< 工業用樹脂事業 >

国内の印刷インキ、塗料、粘着・接着剤および合成ゴム業界は、需要に回復の傾向が見られ全般的には堅調に推移しております。このような環境のもと、当事業においては特殊グラビアインキ用樹脂および合成ゴム重合用乳化剤の減少がありました。オフセットインキ用樹脂、出版グラビアインキ用樹脂、環境に配慮した光硬化型樹脂や粘着・接着剤用の水系樹脂エマルジョンの販売が順調に推移しました。新規分野では超淡色ロジン、電子材料用樹脂の販売が伸長しました。また、日本ペルノックスの寄与もあり、電子材料関連分野において売上が増加しました。海外の子会社におきましては、梧州荒川化学工業の寄与もあり売上が増加しました。

その結果、売上高は234億7百万円（前年同期比15.6%増）、営業利益は17億61百万円（同33.9%増）となりました。

< その他事業 >

機器販売などが順調であったことから、売上高は6億39百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は34百万円（同51.2%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（記載金額：百万円未満切捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第3四半期	54,997	30,126	54.8	1,908.31
16年 3月期第3四半期	52,012	28,394	54.6	1,798.60
(参考) 16年 3月期	52,117	28,942	55.5	1,831.65

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

（記載金額：百万円未満切捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期第3四半期	957	1,606	510	3,811
16年 3月期第3四半期	1,100	2,033	1,098	3,531
(参考) 16年 3月期	3,283	2,481	1,400	4,936

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ11億25百万円減少し、当第3四半期末には38億11百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億57百万円増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益および減価償却費による増加と当第3四半期末日が休日であったことによる売上債権の増加および前連結会計年度の業績（当期純利益）回復による法人税等の支払額増加などによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、16億6百万円減少となりました。これは、高压化学工業におけるファインケミカル製品の製造設備などの固定資産取得等による支出（11億72百万円）が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済（4億66百万円）や配当金の支払（2億99百万円）などと新規海外子会社設立に伴う少数株主からの払込（1億58百万円）により、5億10百万円減少となりました。

3. 平成 17年 3月期の連結業績予想（平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	50,600	3,300	1,810

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 113円00銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループを取り巻く環境は、国内景気回復の鈍化や原燃料価格の動向などの厳しい状況も予想されますが、業績は概ね予想どおりに推移しており、業績予想につきましては、平成16年11月4日に公表しました予想に修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前連結第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額 (A)	構成比	金 額	構成比	金 額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(資産の部)		%		%		%	
流動資産							
1. 現金及び預金	4,110		3,821		5,152		1,041
2. 受取手形及び売掛金	22,086		20,081		18,247		3,838
3. 有価証券	1		-		1		-
4. たな卸資産	6,313		6,308		6,203		110
5. その他	876		769		891		15
貸倒引当金	107		93		105		2
流動資産合計	33,280	60.5	30,887	59.4	30,390	58.3	2,890
固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	5,489		5,569		5,642		152
(2) 機械装置及び運搬具	3,812		3,676		3,844		31
(3) 土地	4,570		4,570		4,569		0
(4) その他	1,112		890		885		226
有形固定資産合計	14,985	27.3	14,706	28.2	14,942	28.7	42
2. 無形固定資産							
(1) 連結調整勘定	810		1,027		973		162
(2) その他	174		158		193		18
無形固定資産合計	985	1.8	1,185	2.3	1,166	2.2	180
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	5,138		4,333		4,984		153
(2) その他	946		1,242		972		26
貸倒引当金	338		343		339		0
投資その他の資産合計	5,745	10.4	5,232	10.1	5,617	10.8	128
固定資産合計	21,717	39.5	21,124	40.6	21,727	41.7	10
資産合計	54,997	100.0	52,012	100.0	52,117	100.0	2,880

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前連結第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額 (A)	構成比	金 額	構成比	金 額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	11,307		10,280		8,706		2,600
2. 短期借入金	5,504		5,767		5,800		295
3. 未払法人税等	339		394		833		494
4. 設備支払手形	132		143		95		37
5. その他	2,405		2,339		2,788		382
流動負債合計	19,689	35.8	18,925	36.4	18,224	35.0	1,464
固定負債							
1. 長期借入金	931		1,139		998		66
2. 退職給付引当金	1,935		1,946		1,945		10
3. 役員退職給与引当金	311		280		289		21
4. その他	318		132		412		94
固定負債合計	3,497	6.3	3,499	6.7	3,647	7.0	149
負債合計	23,186	42.1	22,425	43.1	21,871	42.0	1,315
(少数株主持分)							
少数株主持分	1,684	3.1	1,191	2.3	1,303	2.5	380
(資本の部)							
資本金	2,365	4.3	2,365	4.5	2,365	4.5	-
資本剰余金	2,587	4.7	2,587	5.0	2,587	4.9	-
利益剰余金	24,244	44.1	22,777	43.9	23,023	44.2	1,220
その他有価証券評価差額金	1,233	2.2	962	1.8	1,342	2.6	108
為替換算調整勘定	300	0.5	293	0.6	372	0.7	72
自己株式	3	0.0	3	0.0	3	0.0	-
資本合計	30,126	54.8	28,394	54.6	28,942	55.5	1,184
負債、少数株主持分 及び資本合計	54,997	100.0	52,012	100.0	52,117	100.0	2,880

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)			前連結第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)			増 減	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		
	金 額		百分比	金 額		百分比		金 額		百分比
			%			%				%
売 上 高		38,774	100.0		33,747	100.0	5,026		45,981	100.0
売 上 原 価		29,286	75.5		25,651	76.0	3,634		34,916	75.9
売 上 総 利 益		9,488	24.5		8,096	24.0	1,392		11,064	24.1
販売費及び一般管理費		6,864	17.7		5,947	17.6	916		8,326	18.1
営 業 利 益		2,624	6.8		2,148	6.4	475		2,738	6.0
営 業 外 収 益										
1.受 取 利 息	14			11				17		
2.受 取 配 当 金	41			28				31		
3.持分法による投資利益	35			42				59		
4.そ の 他	164	255	0.6	162	244	0.7	10	225	333	0.7
営 業 外 費 用										
1.支 払 利 息	43			33				47		
2.そ の 他	52	96	0.2	25	58	0.2	37	115	163	0.4
経 常 利 益		2,783	7.2		2,335	6.9	448		2,908	6.3
特 別 利 益										
1.固 定 資 産 売 却 益	0			0				0		
2.貸倒引当金戻入益	3	3	0.0	0	0	0.0	2	0	0	0.0
特 別 損 失										
1.固 定 資 産 除 売 却 損	28			27				40		
2.投資有価証券評価損	-			-				0		
3.固 定 資 産 評 価 損	5	33	0.1	0	28	0.1	4	2	43	0.1
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益		2,753	7.1		2,307	6.8	446		2,865	6.2
法人税、住民税及び事業税	832			693				1,168		
法 人 税 等 調 整 額	192	1,025	2.6	162	856	2.5	169	53	1,114	2.4
少 数 株 主 利 益		181	0.5		139	0.4	41		190	0.4
四半期(当期)純利益		1,546	4.0		1,311	3.9	235		1,560	3.4

比較四半期連結剰余金計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前連結第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		増 減	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	
	金 額		金 額			金 額	
(資本剰余金の部)							
資本剰余金期首残高		2,587		2,587	-		2,587
資本剰余金四半期末(期末)残高		2,587		2,587	-		2,587
(利益剰余金の部)							
利益剰余金期首残高		23,023		21,899	1,124		21,899
利益剰余金増加高							
四半期(当期)純利益	1,546	1,546	1,311	1,311	235	1,560	1,560
利益剰余金減少高							
配 当 金	299		410			410	
取 締 役 賞 与	26		23			25	
従 業 員 賞 与	-	325	-	433	107	0	436
利益剰余金四半期末(期末)残高		24,244		22,777	1,466		23,023

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別	当連結第3四半期	前連結第3四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
		(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
		金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,753	2,307	446	2,865
減価償却費		1,162	1,139	22	1,572
連結調整勘定償却		162	54	108	121
貸倒引当金の増減額		2	0	2	11
退職給付引当金の増減額		10	48	58	47
役員退職給与引当金の増減額		21	52	74	43
投資有価証券評価損		-	-	-	0
投資その他の資産の評価損		5	0	4	2
投資有価証券売却損益		0	2	2	2
固定資産除売却損益		28	27	0	40
受取利息及び受取配当金		55	39	15	48
支払利息		43	33	10	47
持分法による投資損益		35	42	6	59
売上債権の増減額		3,799	3,104	695	1,080
たな卸資産の増減額		78	44	123	241
仕入債務の増減額		2,578	1,967	610	385
その他		537	425	112	57
小 計		2,234	1,960	274	4,165
利息及び配当金の受取額		63	44	18	72
利息の支払額		44	30	14	45
法人税等の支払額		1,296	873	422	908
営業活動によるキャッシュ・フロー		957	1,100	143	3,283
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の増減額		80	93	174	154
有価証券の売却による収入		0	5	5	5
有形固定資産の取得による支出		1,158	715	442	1,106
有形固定資産の売却による収入		1	2	0	4
投資有価証券の取得による支出		333	13	320	21
投資有価証券の売却による収入		1	197	195	197
無形固定資産の取得による支出		14	11	2	24
子会社株式の取得に伴う支出		-	1,921	1,921	1,972
投資その他の資産の取得による支出		14	21	6	27
投資その他の資産の売却による収入		52	28	24	28
設備支払手形の増減額		37	73	36	26
その他		98	249	347	254
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,606	2,033	426	2,481
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額		216	315	98	392
長期借入れによる収入		100	-	100	-
長期借入金の返済による支出		250	373	123	495
自己株式の取得による支出		-	-	-	0
少数株主からの払込による収入		158	-	158	-
親会社による配当金の支払額		299	410	110	410
少数株主への配当金の支払額		2	-	2	102
財務活動によるキャッシュ・フロー		510	1,098	588	1,400
現金及び現金同等物に係る換算差額		34	32	67	61
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)		1,125	2,064	939	659
現金及び現金同等物の期首残高		4,936	5,596	659	5,596
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		3,811	3,531	279	4,936

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項
 - 連結子会社の数（10社） なお、南通荒川化学工業有限公司および広西荒川化学工業有限公司を新たに設立いたしました。
 - 非連結子会社の数（1社）
2. 持分法の適用に関する事項
 - 持分法適用の関連会社数 2社
 - 持分法非適用の非連結子会社数 1社
 - 持分法非適用の関連会社数 2社
3. 連結子会社及び持分法適用会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の四半期決算日と四半期連結決算日との差異は、3ヵ月を超えないため仮決算は実施せず、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整をおこなっております。
4. 会計処理基準に関する事項
 - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
 - (イ) たな卸資産
 - 主として移動平均法による原価法
 - (ロ) 有価証券
 - 其他有価証券
 - 時価のあるもの
 - 四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
 - 時価のないもの
 - 移動平均法による原価法
 - (2) 重要な減価償却資産の減価償却方法
 - (イ) 有形固定資産
 - 親会社及び連結子会社10社のうち3社が定率法、7社が定額法であります。
 - ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。
 - (ロ) 無形固定資産
 - 定額法によっております。
 - ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
 - (3) 重要な引当金の計上基準
 - (イ) 貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (ロ) 退職給付引当金
 - 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当四半期連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
 - 数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。
 - (ハ) 役員退職給与引当金
 - 役員の退職慰労金の支払いに備えるため、役員退職慰労金規定に基づく当四半期連結会計期間末要支給額の100%を計上しております。
 - (4) 重要なリース取引の処理方法
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

- (5) 重要なヘッジ会計の方法
- (イ) ヘッジ会計の方法
繰延ヘッジ処理によっております。
また、為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理をおこなっております。
- (ロ) ヘッジ手段とヘッジ対象
・ヘッジ手段.....為替予約取引
・ヘッジ対象.....外貨建金銭債権債務
- (ハ) ヘッジ方針
当社は、創業以来の「本業を重視した経営」の精神に則り、為替変動リスクのみをヘッジしております。
為替変動リスクは、実需原則に基づき為替予約取引をおこなっております。
- (6) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項
消費税等の会計処理
税抜方式によっております。
5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

追加情報

法人事業税における外形標準課税部分の四半期連結損益計算書上の表示方法

実務対応報告第12号「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」（企業会計基準委員会 平成16年2月13日）が公表されたことに伴い、当四半期連結会計期間から同実務対応報告に基づき、法人事業税の付加価値割及び資本割33百万円を販売費及び一般管理費として処理しております。

注 記 事 項

(四半期連結貸借対照表関係)

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第3四半期末	前連結第3四半期末	前連結会計年度末
1. 受取手形割引高	38	64	43
2. 有形固定資産の減価償却累計額	38,715	37,910	38,299
3. 自己株式の数	4,829株	4,792株	4,829株
4. 連結四半期末日（連結期末日）満期手形の処理 手形交換日をもって決済処理しております。なお、当連結四半期および前連結四半期の 末日は金融機関の休日であったため、次の満期手形が四半期末残高に含まれております。			
受取手形	397	661	-
支払手形	477	465	-
設備支払手形	45	10	-

(四半期連結損益計算書関係)

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第3四半期	前連結第3四半期	前連結会計年度
販売費及び一般管理費のうち 主要な費目			
運送費	1,653	1,459	1,978
貸倒引当金繰入額	0	0	11
給与賞与	1,571	1,379	1,930
退職給付費用	151	189	252
役員退職給与引当金繰入額	29	27	36
減価償却費	85	70	105
研究開発費	1,732	1,546	2,162
連結調整勘定償却	162	54	121
研究開発費のうち主なもの			
給与賞与	992	813	1,162
退職給付費用	42	40	54
減価償却費	210	217	302

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高（期末残高）と四半期連結貸借対照表（連結貸借対照表）に掲記されている科目の金額との関係

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第3四半期末	前連結第3四半期末	前連結会計年度末
現金及び預金勘定	4,110	3,821	5,152
預入期間が3ヵ月を 超える定期預金	299	289	215
現金及び現金同等物	3,811	3,531	4,936

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当連結第3四半期会計期間

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	14,727	23,407	639	38,774	-	38,774
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	14,727	23,407	639	38,774	(-)	38,774
営業費用	13,899	21,645	604	36,150	(-)	36,150
営業利益	827	1,761	34	2,624	(-)	2,624

前連結第3四半期会計期間

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	12,936	20,257	553	33,747	-	33,747
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	12,936	20,257	553	33,747	(-)	33,747
営業費用	12,126	18,941	530	31,599	(-)	31,599
営業利益	809	1,315	23	2,148	(-)	2,148

前連結会計年度

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	17,444	27,645	892	45,981	-	45,981
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	17,444	27,645	892	45,981	(-)	45,981
営業費用	16,541	25,841	860	43,243	(-)	43,243
営業利益	902	1,803	31	2,738	(-)	2,738

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列、製造方法・製造過程、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な品目

製紙用薬品事業...サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

工業用樹脂事業...印刷インキ・塗料用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、粘着・接着剤用樹脂、電子材料用樹脂、精密部品洗浄剤等

その他事業.....不動産仲介、駐車場管理、損害保険、生命保険、機器リース、機器販売等

2. 所在地別セグメント情報

当連結第3四半期、前連結第3四半期及び前連結会計年度において、全セグメントの売上高に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

単位：百万円（未満切捨て）

	ア ジ ア	南 北 ア メ リ カ	ヨーロ ッパ	そ の 他	計
当連結第3四半期会計期間					
海外売上高	4,734	520	295	253	5,804
連結売上高					38,774
連結売上高に占める海外 売上高の割合 (%)	12.21	1.34	0.76	0.66	14.97
前連結第3四半期会計期間					
海外売上高	3,706	578	205	282	4,772
連結売上高					33,747
連結売上高に占める海外 売上高の割合 (%)	10.98	1.71	0.61	0.84	14.14
前連結会計年度					
海外売上高	5,094	754	314	387	6,550
連結売上高					45,981
連結売上高に占める海外 売上高の割合 (%)	11.08	1.64	0.69	0.84	14.25

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア..... 台湾、中国、韓国、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア
 南北アメリカ... 米国、カナダ、アルゼンチン、ブラジル
 ヨーロッパ..... ドイツ、フランス、オランダ、デンマーク、イタリア、イギリス
 その他..... オーストラリア、ニュージーランド

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

<平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況 参考資料>

* 売上高等連単比較情報

(単位：百万円)

	連 結			単 独			連単倍率	
	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期
売 上 高	38,774	33,747	+ 5,026	32,936	30,685	+ 2,251	1.18	1.10
営業利益	2,624	2,148	+ 475	1,655	1,486	+ 169	1.59	1.45
経常利益	2,783	2,335	+ 448	1,957	1,733	+ 224	1.42	1.35
当期純利益	1,546	1,311	+ 235	1,216	1,042	+ 174	1.27	1.26
総資産額	54,997	52,012	+ 2,985	48,802	46,507	+ 2,294	1.13	1.12
株主資本	30,126	28,394	+ 1,731	28,726	27,199	+ 1,526	1.05	1.04

* 設備投資額等情報

(単位：百万円)

	連 結			単 独			連単倍率	
	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期
設備投資額	920	672	+ 248	441	559	117	2.08	1.20
減価償却費	1,162	1,139	+ 22	856	945	88	1.36	1.21
研究開発費	1,732	1,546	+ 186	1,475	1,461	+ 13	1.17	1.06
有利子負債	6,436	6,907	471	5,533	5,676	143	1.16	1.22

* 連結業種別セグメント情報

(単位：百万円)

	売上高			営業利益			営業利益率	
	当 期	前 期	増減率	当 期	前 期	増減率	当 期	前 期
製紙用薬品	14,727	12,936	+ 13.8%	827	809	+ 2.2%	5.6%	6.3%
工業用樹脂	23,407	20,257	+ 15.6%	1,761	1,315	+ 33.9%	7.5%	6.5%
そ の 他	639	553	+ 15.5%	34	23	+ 51.2%	5.5%	4.2%
計	38,774	33,747	+ 14.9%	2,624	2,148	+ 22.1%	6.8%	6.4%



平成 17年 3月期 第3 四半期財務・業績の概況(個別) 平成 17年 1月 31日

上場会社名 **荻川化学工業株式会社** (コード番号: 4968 東証・大証第一部)

(URL <http://www.arakawachem.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 末村 長弘 TEL: (06) 6209 - 8500

責任者役職・氏名 取締役経理部長 山中 勝之

単元株制度採用の有無 有(1単元 100株)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 引当金の計上基準等につきましては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 17年 3月期第3 四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第3四半期	32,936	7.3	1,655	11.4	1,957	13.0	1,216	16.7
16年 3月期第3四半期	30,685	0.6	1,486	14.8	1,733	21.5	1,042	81.4
(参考) 16年 3月期	41,135		1,820		2,273		1,404	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期第3四半期	77.07	-
16年 3月期第3四半期	66.02	-
(参考) 16年 3月期	87.33	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

(2) 財政状態(個別)の変動状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第3四半期	48,802	28,726	58.9	1,819.59
16年 3月期第3四半期	46,507	27,199	58.5	1,722.88
(参考) 16年 3月期	46,305	27,936	60.3	1,767.91

3. 17年 3月期の業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	43,100	2,500	1,630	101.60
	1株当たり年間配当金			
	中 間	期 末		
	円 銭	円 銭	円 銭	
通 期	9.00	9.00	18.00	

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

比較四半期貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

期別 科目	当第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増減 (A) - (B)
	金額 (A)	構成比	金額	構成比	金額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(資産の部)							
流動資産							
現金及び預金	1,725		2,536		3,722		1,997
受取手形	2,359		3,924		3,237		878
売掛金	17,279		14,071		12,879		4,400
たな卸資産	5,072		5,140		4,949		122
その他の 貸倒引当金	1,259		668		728		530
	80		70		80		-
流動資産合計	27,616	56.6	26,271	56.5	25,437	54.9	2,178
固定資産							
有形固定資産							
建物	3,682		3,900		3,841		158
機械装置	2,849		3,030		3,018		169
土地	3,910		3,910		3,910		0
その他	1,554		1,534		1,524		30
有形固定資産合計	11,997	24.6	12,376	26.6	12,294	26.6	297
無形固定資産	53	0.1	58	0.1	52	0.1	1
投資その他の資産							
投資有価証券	4,793		3,990		4,632		161
その他	4,577		4,047		4,125		451
貸倒引当金	236		236		238		1
投資その他の資産合計	9,134	18.7	7,801	16.8	8,520	18.4	614
固定資産合計	21,185	43.4	20,235	43.5	20,867	45.1	318
資産合計	48,802	100.0	46,507	100.0	46,305	100.0	2,496

単位：百万円（未満切捨て）

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額 (A)	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	
		%		%		%	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
支払手形	2,304		2,198		1,834		470
買掛金	7,686		6,963		5,735		1,950
短期借入金	5,100		5,100		5,100		-
1年以内返済予定長期借入金	208		226		174		34
未払法人税等	132		303		609		476
設備支払手形	132		143		95		37
その他	2,062		2,016		2,208		146
流動負債合計	17,628	36.1	16,952	36.4	15,758	34.0	1,869
固定負債							
長期借入金	224		350		306		82
退職給付引当金	1,669		1,661		1,675		5
役員退職給与引当金	238		214		221		17
その他	315		130		406		91
固定負債合計	2,447	5.0	2,355	5.1	2,610	5.7	162
負債合計	20,075	41.1	19,307	41.5	18,368	39.7	1,706
(資本の部)							
資本金	2,365	4.8	2,365	5.1	2,365	5.1	-
資本剰余金							
資本準備金	2,587		2,587		2,587		-
資本剰余金合計	2,587	5.3	2,587	5.6	2,587	5.6	-
利益剰余金							
利益準備金	307		307		307		-
任意積立金	20,283		19,198		19,198		1,084
四半期(当期)未処分利益	1,957		1,789		2,150		193
利益剰余金合計	22,548	46.2	21,295	45.8	21,657	46.7	890
その他有価証券評価差額金	1,228	2.6	955	2.0	1,329	2.9	100
自己株式	3	0.0	3	0.0	3	0.0	-
資本合計	28,726	58.9	27,199	58.5	27,936	60.3	789
負債・資本合計	48,802	100.0	46,507	100.0	46,305	100.0	2,496

比較四半期損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当 第 3 四 半 期		前 第 3 四 半 期		増 減	前 事 業 年 度 の 要 約 損 益 計 算 書	
	(自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)		(自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)			(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
		%		%			%
売 上 高	32,936	100.0	30,685	100.0	2,251	41,135	100.0
売 上 原 価	25,864	78.5	23,897	77.9	1,967	32,109	78.1
売 上 総 利 益	7,071	21.5	6,787	22.1	283	9,026	21.9
販売費及び一般管理費	5,416	16.5	5,301	17.3	114	7,205	17.5
営 業 利 益	1,655	5.0	1,486	4.8	169	1,820	4.4
営 業 外 収 益	357		291		66	569	
営 業 外 費 用	55		44		11	116	
経 常 利 益	1,957	5.9	1,733	5.6	224	2,273	5.5
特 別 利 益	1		0		1	0	
特 別 損 失	29		17		12	24	
税引前四半期(当期)純利益	1,929	5.9	1,715	5.6	213	2,248	5.5
法人税、住民税及び事業税	522	1.6	560	1.8	38	900	2.2
法 人 税 等 調 整 額	190	0.6	113	0.4	77	55	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,216	3.7	1,042	3.4	174	1,404	3.4
前 期 繰 越 利 益	883		873		9	873	
中 間 配 当 額	142		126		15	126	
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	1,957		1,789		168	2,151	

注 記 事 項

(四半期貸借対照表関係)

	当第3四半期末	前第3四半期末	単位：百万円（未満切捨て） 前事業年度末
1. 有形固定資産減価償却累計額	34,216	33,530	33,767
2. 自己株式	4,829株	4,792株	4,829株
3. 受取手形割引高	38	64	43
4. 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。		
5. 四半期末日（期末日）満期手形の処理	手形交換日をもって決済処理しております。なお、当四半期および前四半期の末日は金融機関の休日であったため、次の満期手形が四半期末残高に含まれております。		
受取手形	334	597	-
支払手形	376	388	-
設備支払手形	39	10	-

(四半期損益計算書関係)

	当第3四半期	前第3四半期	単位：百万円（未満切捨て） 前事業年度
1. 営業外収益の主要項目			
受取利息	8	5	7
受取配当金	68	40	220
2. 営業外費用の主要項目			
支払利息	22	25	33
3. 特別損失の主要項目			
固定資産除却損	24	16	22
投資有価証券評価損	-	-	0
固定資産評価損	5	0	2
4. 減価償却実施額			
有形固定資産	843	920	1,252